

説明資料

第86期 2021年3月期決算

2021年5月14日



三和ホールディングス株式会社
www.sanwa-hldgs.co.jp

■ はじめに		◆ 参考資料	
1. はじめに	・・・4	1. 連結業績の概要（セクター別）	・・・25
2. 第三次中期経営計画の進捗と最近の業績推移	・・・5	2. 主要製品売上動向（セクター別）	・・・26
■ 2020年度 通期（実績）		3. 製品別受注高・売上高 （三和シャッター工業）	・・・27
3. 通期決算ハイライト	・・・7	4. 製品別売上高（欧米）	・・・28
4. 売上・営業利益実績（セクター別）	・・・8	5. 外部環境	・・・29
■ 2021年度 通期（予想）		6. 主要経営指標	・・・30
5. 通期予想ハイライト	・・・10	7. SVAツリー	・・・31
6. 売上・営業利益予想（セクター別）	・・・11	8. 設備投資額と減価償却費	・・・32
■ 第三次中計重点戦略の進捗		9. トピックス①～③	・・・33
7. 基本戦略①～⑤	・・・13		
■ 財務ハイライト			
8. 財務ハイライト	・・・21		

「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

はじめに

2020年度 通期（実績）

2021年度 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

1. はじめに



1. 次期長期ビジョン・中計は、2022年度からスタート

2020年度を最終年度としていた三和グローバルビジョン2020、第三次中期経営計画は、コロナ対応に加えて、コロナに影響を受けた戦略を完遂するため、1年延長し2021年度までとした次期長期ビジョン・中期経営計画は2022年5月発表予定

2. 100周年を迎えるODC（米国）における企業買収

米国横引きスライド式ドア最大手のWon-Door社の全株式を取得（2021年4月）

- ・全米の販売網を活用した規模の拡大
- ・ODCの事業領域拡大

➡ 14ページ参照



3. 脱炭素社会に向けた長期目標の公表

CO₂排出量削減目標：2030年度までに**30%**削減（2020年度比）

- ・今期中にKPIを設定し、次期中計で取り組み加速

➡ 19ページ参照



2. 第三次中期経営計画の進捗と最近の業績推移

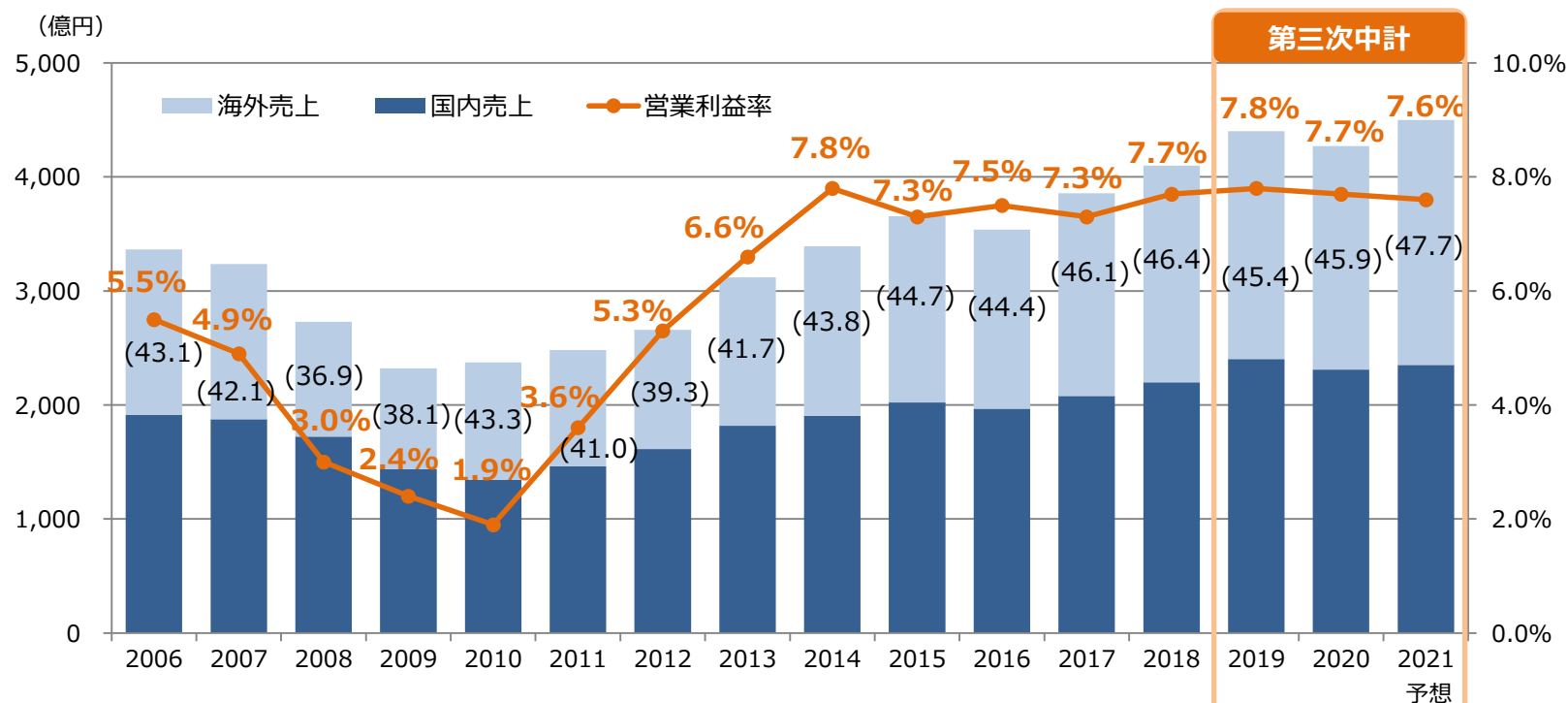
第三次中期経営計画(2019~2021年度)の進捗

- ・2020年度は、コロナ影響等により中計目標は達成できなかったが、修正予想を大きく上回った
- ・2021年度は、コロナ前の水準に回帰する予想

	2020年度実績	2020年度修正予想	2021年度予想	中計目標
売上高	4,271	4,200	4,500	4,500
営業利益	331	300	340	375
営業利益率	7.7%	7.1%	7.6%	8.3%
SVA (注1)	136	112	145	159
ROE (注2)	12.4%	10.6%	12.0%	14.1%

(注1) 加重平均資本コスト(WACC)は6%、税率33%で計算

(注2) 株主資本コストは8%を目処



()は海外売上高比率を示す

為替レート	2020	2021 (予想)
1ドル	106.43	105.00
1ユーロ	121.97	125.00

はじめに

2020年度 通期（実績）

2021年度 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

3. 2020年度 決算ハイライト



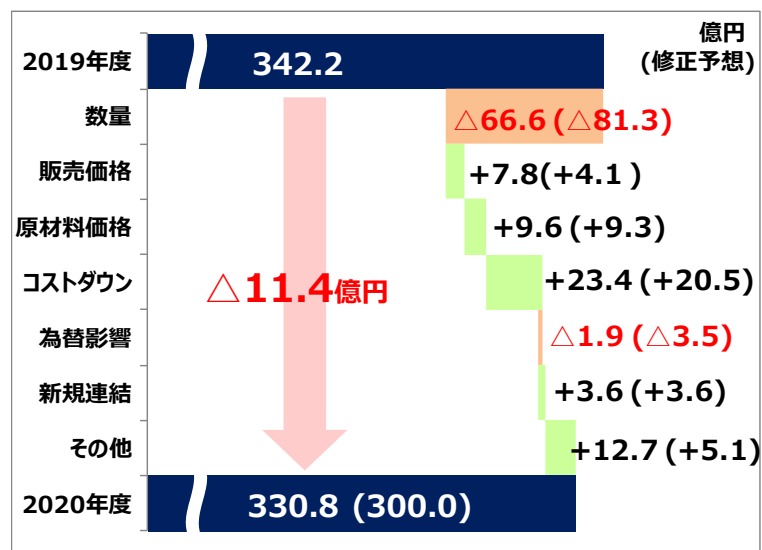
(億円、%)

《通期連結実績》	通期実績	予想	予想比(額)	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	4,271 [4,303]	4,200	+71 [+103]	4,402	▲131 [▲99]	▲3.0 [▲2.2]
営業利益	330.8 [332.9]	300.0	+30.8 [+32.9]	342.2	▲11.4 [▲9.3]	▲3.3 [▲2.7]
経常利益	321.4 [323.4]	290.0	+31.4 [+33.4]	334.7	▲13.3 [▲11.3]	▲4.0 [▲3.4]
親会社株主に帰属 する当期純利益	212.5 [213.1]	180.0	+32.5 [+33.1]	216.5	▲4.0 [▲3.4]	▲1.8 [▲1.5]

為替レート	2019	2020
1ドル	109.24	106.43
1ユーロ	122.15	121.97

【 】内は、19年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものの。

営業利益増減分析(連結)



要 約	説 明
売上、利益ともに修正予想を上回り、利益では過去最高だった前年にと一歩の水準まで回復	
売上高	・連結では、修正予想を上回った コロナの影響があり三和シャッター、国内子会社、NFともに前年を下回ったが、ODCは好調な住宅市場により現地通貨で増収
営業利益	・連結では、修正予想を大幅に上回った コロナ影響による数量減は予想より小幅とはいえ影響は大きかったが販売価格転嫁やコスト低減を予想以上に進めることができた
経常利益	・連結では、営業増益もあり修正予想を上回った 持分法投資損益は前年比悪化した
親会社株主に帰属する当期純利益	・連結では、修正予想を大幅に上回った 特別損失は予想以内に収まり、前年よりも改善

4. 2020年度 売上・営業利益実績 (セクター別)



【売上高】

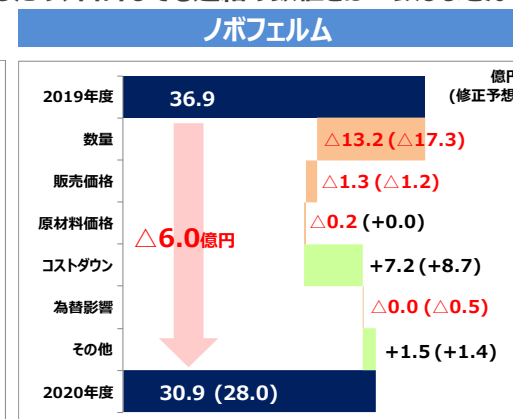
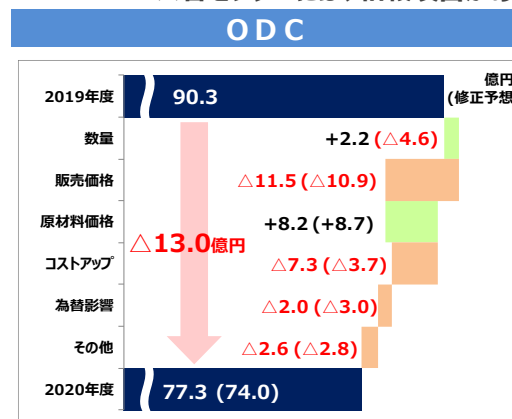
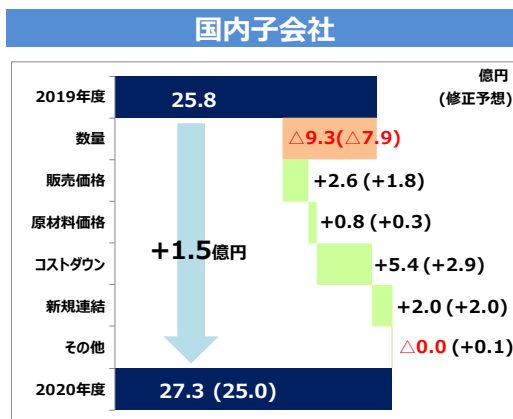
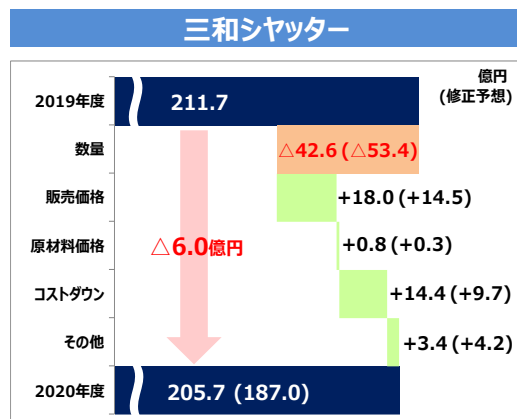
【営業利益】

(億円、百万\$、百万€、%)

	【売上高】			【営業利益】				
	19年度	20年度	前年比(率)	19年度	利益率	20年度	利益率	前年比(率)
三和シャッター	2,104	1,994	▲5.2	211.7	10.1	205.7	10.3	▲2.8
国内子会社	512	518	+1.1	25.8	5.0	27.3	5.3	+5.6
ODC (米国)	1,085 1,185	1,102 1,172	+1.6 ▲1.0	82.7 90.3	7.6	72.7 77.3	6.6	▲12.1 ▲14.4
NF (欧州)	613 749	592 722	▲3.5 ▲3.7	30.2 36.9	4.9	25.3 30.9	4.3	▲16.1 ▲16.3
アジア	64	66	+2.8	▲3.5	▲5.4	▲5.4	▲8.2	(-)
連結	4,402	4,271	▲3.0	342.2	7.8	330.8	7.7	▲3.3

為替レート	2019	2020
1ドル	109.24	106.43
1ユーロ	122.15	121.97

※各セクターには、相殺項目があるため、合計しても連結の数値とは一致しません



✓ 大幅な数量減影響を販売価格と製造・物流費などのコスト削減により一部補填し、修正予想を大きく上回った

✓ 各社ともにコロナ影響による数量減が大きいコストダウンと新規連結（鈴木S）により、前年、修正予想ともにクリア

✓ 好調な住宅市場により数量効果はプラスとなった。量販店向け拡販により採算性が低下したため、修正予想はクリアしたが減益

✓ コロナ影響による数量減が響き減益 ただし、コストダウンにてカバーし修正予想はクリア

はじめに

2020年度 通期（実績）

2021年度 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

5. 2021年度 予想ハイライト



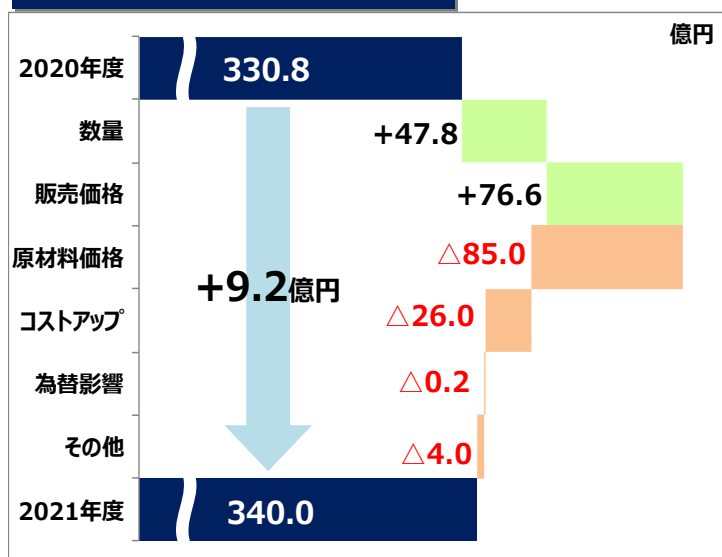
《通期連結予想》 (億円、%)

	通期予想	上期	下期	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	4,500 【4,499】	2,050	2,450	4,271	+229 【+228】	+5.4 【+5.3】
営業利益	340.0 【340.2】	113.0	227.0	330.8	+9.2 【+9.4】	+2.8 【+2.9】
経常利益	327.0 【327.1】	108.0	219.0	321.4	+5.6 【+5.7】	+1.7 【+1.8】
親会社株主に帰属 する当期純利益	216.0 【216.1】	71.0	145.0	212.5	+3.5 【+3.6】	+1.6 【+1.7】

為替レート	2020	2021予想
1ドル	106.43	105.00
1ユーロ	121.97	125.00

【 】内は、20年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

営業利益増減分析【連結】



要 約	売上、各利益とも前年比成長予想となり、過去最高であるコロナ前の2019年度レベルに戻す見込み
売上高	・日・米・欧とも、コロナ影響は一部残るものの増収を見込む 国内は物流向け製品、サービス事業が伸び、欧米は住宅向けの回復が牽引する予想
営業利益	・前年からの数量効果が大きいものの、コストアップ幅も大きい また各セクターとも原材料価格の大幅な上昇が見込まれ、販売価格への転嫁を進める
経常利益	・営業増益に加えて、持分法適用会社の業績回復もあり増益予想
親会社株主に帰属 する当期純利益	・特別損失は前年よりも減少する見込みもあり、増益予想

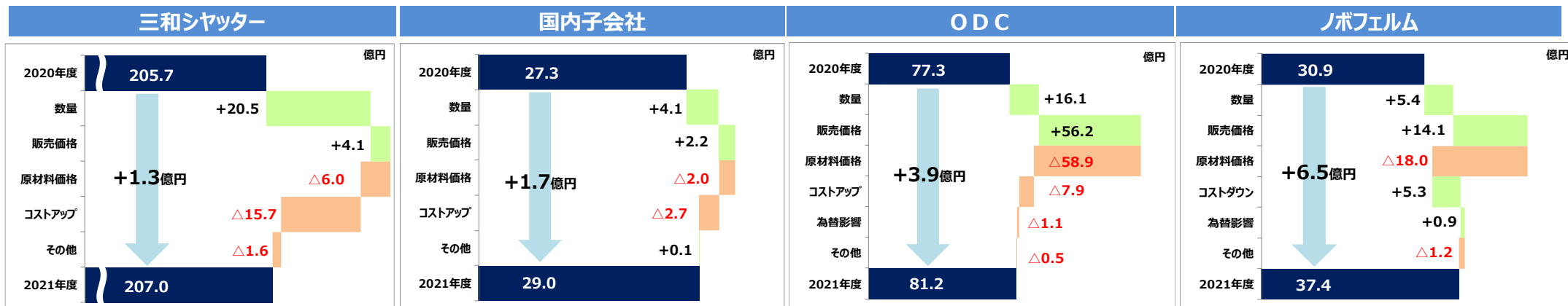
6. 2021年度 売上・営業利益予想 (セクター別)



	【売上高】			【営業利益】				
	20年度	21年度	前年比(率)	20年度	利益率	21年度	利益率	前年比(率)
三和シャッター	1,994	2,050	+2.8	205.7	10.3	207.0	10.1	+0.6
国内子会社	518	503	▲2.9	27.3	5.3	29.0	5.8	+6.3
ODC(米国)	1,102	1,234	+12.0	72.7	6.6	77.3	6.3	+6.4
	1,172	1,296	+10.5	77.3		81.2		+4.9
NF(欧州)	592	614	+3.8	25.3	4.3	29.9	4.9	+18.0
	722	768	+6.4	30.9		37.4		+20.9
アジア	66	85	+28.2	▲5.4	▲8.2	2.2	2.6	(+)
連結	4,271	4,500	+5.4	330.8	7.7	340.0	7.6	+2.8

為替レート	2020	2021予想
1ドル	106.43	105.00
1ユーロ	121.97	125.00

※各セクターには、相殺項目があるため、合計しても連結の数値とは一致しません



✓数量増効果が大きい予想だが、人件費などのコスト増加が大きく、原材料価格の上昇もあり僅かな増益幅となる見込み

✓売上は一部子会社の新収益認識の影響により減少するものの、実質数量増の効果と販売価格効果により増益を見込む

✓大幅な原材料価格の上昇分の大部分は販売価格に転嫁する予想。好調な住宅市場により数量増が見込め増益となる予想

✓市場の回復は鈍いが、住宅向けを中心に数量効果を見込む。原材料価格上昇分は販売価格への転嫁とコストダウンで補い増益を見込む

はじめに

2020年度 通期（実績）

2021年度 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

7. 基本戦略①：コアビジネスの事業領域拡大と強化（日本）



各事業分野でのポジション確立による、動く建材企業としての成長



コア事業：シャッター、ドアの収益性確保

- ・ 収益確保：原材料価格、取付工事費、物流費などの販売価格への転嫁
- ・ 受注拡大：大型物流倉庫やオフィスビルなどの重量SS、SDの受注強化
- ・ 販売体制強化：コンテンツ活用やプロ人材育成プランによる人材育成強化



多品種化事業：間仕切、フロント、防災商品など～グループ連携による拡大

- ・ 間仕切：グループ連携によるトイレブース、学校間仕切の設計折込強化
- ・ フロント：昭和フロントの防火・スリムフロントを軸にグループ連携による受注拡大
- ・ 防災商品：防災ニーズに沿った「耐風ガード」、「ウォーターガード」の拡大



サービス事業：コロナ影響における修理、法定検査の遅れを挽回

- ・ 法定検査関連：延期物件の早期受注に注力
- ・ 災害復旧対応：災害復旧に全社をあげて対応し、社会インフラ維持に貢献
- ・ サービスの成長維持：経年劣化提案による一般メンテと修理の受注強化



供給力強化：生産、物流、施工力の強化

- ・ 生産性改善：セット搬入、ユニット工法など省力化推進、治具開発による改善
- ・ 物流体制強化：物流管理システムによる物流工程情報の共有、効率化
- ・ 施工力強化：施工人員の確保、施工工程管理システムによる工程管理の改善

7. 基本戦略①：コアビジネスの事業領域拡大と強化（米国）



ODC：コア事業の維持・拡大と共に、周辺事業分野への参入



ドア事業

住宅用Retrofit(改築向け)の強化

- ・ 大都市圏を中心に、チャネル拡大施策を継続実施
- ・ 代理店向けインセンティブの拡充や大手ホームセンター向け拡販によりシェア獲得

商業(非住宅)用ドアの拡大

- ・ 耐風圧製品、ハイスピードドアなど新製品追加、また新規代理店、販売店の追加
- ・ 新ERP導入
- ・ コロナ影響によりスケジュールを1年延期し、21年度以降順次主力工場へ導入



開閉機事業

住宅用シェア拡大

- ・ 大手ホームセンターとの関係強化などリテール戦略強化とeコマース伸長により、シェア大幅拡大
- ・ 宅配ボックス向け、ホームオートメーション対応のWi-Fi接続商品など新商品の拡大



自動ドア事業

製品競争力の強化

- ・ 新ブランドによる新商品等を順次投入

Won-Door社の買収（2021年4月）

- ・ 横引きスライド方式の防災用シャッターの大手ドアメーカーを買収
- ・ 全米約400社のODC代理店などを活用し販売拡大

7. 基本戦略①：コアビジネスの事業領域拡大と強化（欧州）



N F：産業用製品のさらなる強化とNF4.0によるデジタル化推進



ヒンジドア事業

- ・ イタリア、フランス、イギリス、スウェーデンでは市場の回復が鈍い
- ・ 北欧、UKでのクロスセリングなどRobust社の統合計画は、コロナ影響により一時的に遅れが出たものの、順調に推移している
- ・ 欧州耐火ドア基準対応商品の継続的なレンジ拡大



ガレージドア事業

- ・ フランス、イギリスはコロナによるロックダウンの影響が大きかったが、その後の回復強い
- ・ ホームオートメーション対応のWi-Fi接続商品のレンジ拡大
- ・ ドルトムント、トーマティック、マシュクールなど各工場での生産性向上プログラムを推進



産業用製品事業

- ・ ドイツなどにおいて新規プロジェクト受注強化に取り組んでいるものの、市場の回復は鈍い
- ・ 生産ネットワークの再編を強化
- ・ ドイツ、オランダ、フランスなどでのサービス事業強化



NF4.0によるデジタル化の推進

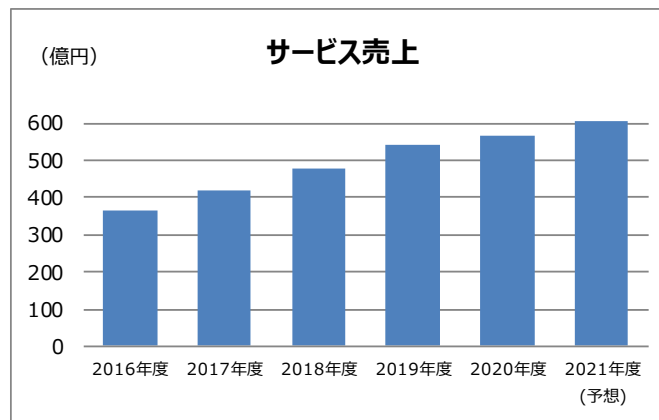
- ・ 販売：ドイツでは、コロナ影響によりデジタルツールを活用してアクセスする顧客急増
　　今後はドイツ以外への展開を加速させていく
- ・ 製造、物流関連：デジタル化ツール活用による業務効率の改善図る

7. 基本戦略②：サービス分野の強化とビジネスモデルの拡大



サービス事業

各地域において、顧客ニーズに合わせたサービス事業を提供
新たな顧客開拓やビジネスモデルを拡大



	2020年度	2021年度 (予想)
連結サービス売上	565億円	605億円

国内	<ul style="list-style-type: none"> ・検査延期物件、未契約物件の取込による法定検査の拡大 ・経年劣化提案および定期点検契約へのビジネスモデル確立 ・竣工物件の引継ぎ強化によるストック市場の確保（物流施設への提案） ・サービス事業が強みである鈴木シャッターの更なる強化 ・研修制度によるメンテスキルアップ
ODC	<ul style="list-style-type: none"> ・NS（米ドア直販店）：住宅用Retrofitとサービスの拡販 ・CDS（加ドア販工店）：多品種化によるサービスと施工拡大 ・DS（米自動ドア販売店）：地域に根付いたサービス展開 ・買収したWon-Door社はサービス事業にも強み
NF	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツではサービス事業体制の再編が順調に進展 ・フィールドサービスシステムは、ドイツ（TST社）で導入完了、オランダ、フランスへ順次導入拡大



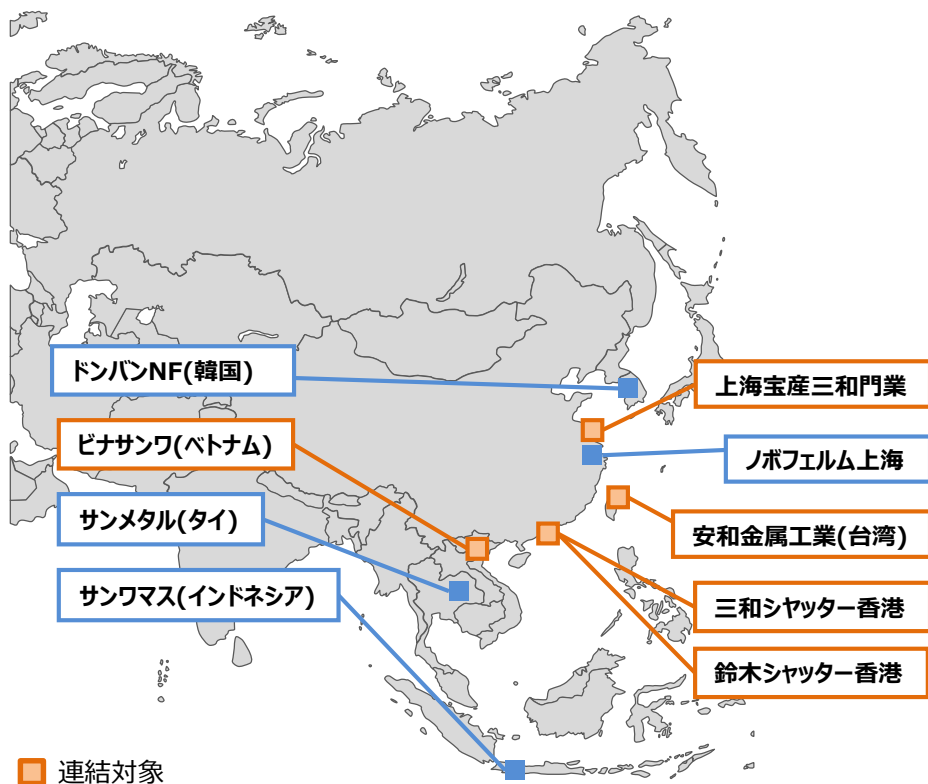
7. 基本戦略③：アジア事業の基盤拡充



アジア

グループ各社の一体運営強化および連結対象事業の拡大

2020年度から鈴木シャッター香港を連結化



(億円)

	売上		営業利益	
	20実績	21予想	20実績	21予想
連結計	66	85	▲5.4	2.2

■業績進捗

2020年度は、売上は修正予想をクリアしたが、営業損失は拡大。
2021年度は、事業基盤の再構築から黒字化を目指す。

各社の状況

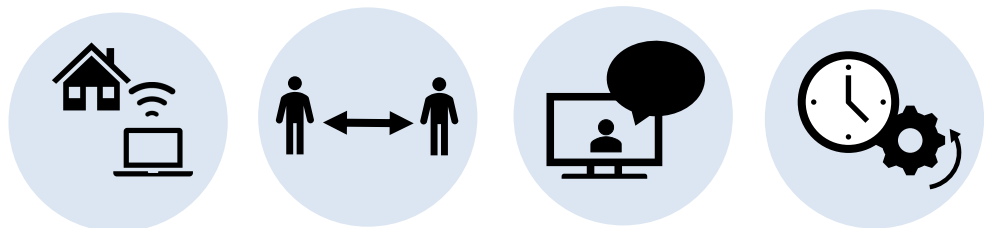
- 中国：上海地域での事業再編、再構築
- 香港：三和香港・鈴木香港のシナジーと業容拡大
- 台湾：新規設備の円滑導入と今後の成長戦略構築
- ベトナム：ビナサンワは事業の再構築による立て直し



7. 基本戦略④：働き方改革と生産性向上



業務効率化、働き方改革などにより生産性を改善し
ニューノーマルに対応した柔軟な働き方を実現



生産性向上に向けた取り組み

■ 施工工程管理システムの導入

・・・施工管理関連部門に施工工程管理システムを導入。施工工程などをスマホ・タブレット等の携帯端末からリアルタイムで更新・確認を可能にし、各部門及び施工技術者との情報共有のスピードアップを図る。また、施工工程の見える化により施工技術者の最適配置が可能になり、効率的な施工人員配置を実現。



工程確認、
現場地図表示、
資料共有などが
スムーズに！

■ 製造・施工における省力化

・・・ユニット工法、セット搬入、無溶接工法などを取り入れた商品開発を強化。



ユニット工法：工場ですみ組立てた（ユニット化）部材を施工



セット搬入：現場で取付ける部材を出荷時にセットで梱包のうえ搬入

■ 非対面による営業活動

・・・テレビ会議システムや動画、メールによる提案活動・情報配信などを活用し、非対面での営業を強化。

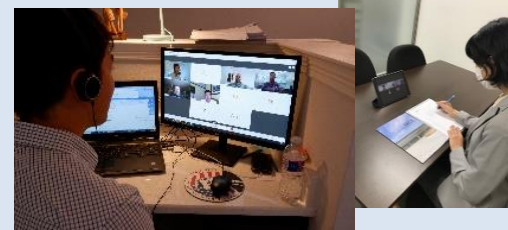
ニューノーマルに対応した取り組み

3密回避、衛生管理を徹底し、ニューノーマルに対応した職場づくりを推進。

■ テレワーク（在宅勤務）の実施



■ テレビ会議システムの活用



■ アクリル板の設置



■ 共用部の定期的な除菌



■ 会議室の人数制限



■ ソーシャルディスタンスの確保



■ 出勤前の検温



7. 基本戦略⑤ ESGを推進し、社会からより信頼される企業体質へ



三和グローバルビジョン2030へ向けて



サステナブルで住み続けられるまちの実現



① ESGマテリアリティの見直し

当社に影響を及ぼす社会課題やステークホルダーからの要請を踏まえ、ESGマテリアリティを見直し

② 2030年CO2排出量削減目標の設定

Scope1+Scope2のCO2排出量を、**2020年度比30%削減**
(三和シャッター工業)

③ 各ESGマテリアリティのKPI

各ESGマテリアリティのKPIは、2022年5月の次期長期ビジョン・中計に合わせて公表予定

はじめに

2020年度 通期（実績）

2021年度 通期（予想）

第三次中計重点戦略の進捗

財務ハイライト

8. 財務ハイライト



主要指標について	20年度 実績	21年度 予想	
SVA（実効税率：33%）	136億円	145億円	SVA、ROICとも、21年度は改善の見通し
ROIC（WACC：6%）	15.5%	16.5%	
ROE（株主資本コスト：8%）	12.4%	12.0%	20年度は予想から改善、21年度は前年並みの見通し
配当性向	35.3%	34.8%	配当は前年据え置き予想（下記株主還元を参照）
FCF	390億円	73億円	20年度はコロナ影響もあり一時的に積み上がった。 21年度は米国買収案件（4月）、設備投資大幅増額を予定
DEレシオ	0.36	0.30	
自己資本比率	47.9%	47.8%	格付および金利状況から見て、DEレシオや自己資本比率は、 安全性として十分なレベルを維持する見込み

SVA = 税引後営業利益 - 投下資本 × WACC、ROIC = 税引後営業利益 / 投下資本 × 100

※ROICで用いる投下資本は、現金および現金同等物、投資有価証券を除いて算定

株主還元

■ 配当

- ・2020年度期末配当：前年同額の17円、年間34円
 - ・2021年度配当見通し：年間34円を予想（前年同額）
- ※配当性向はEPS（1株利益）の35%を目安としている。
2021年度の1株利益予想（97.8円）により、配当は前年同額を予想

■ 自社株取得

- ・方針：成長のための必要な戦略投資を行い、また手元資金を考慮しつつ自社株取得を検討

8. 財務ハイライト



(百万円)

連結BS	19年度実績	比率	20年度実績	比率	前年増減額
流動資産	222,532	62.9	240,602	64.1	18,070
現金・現金同等物	54,618	15.4	87,795	23.4	33,177
売掛金、在庫	159,640	45.0	148,053	39.4	△11,587
固定資産	131,491	37.1	134,556	35.9	3,065
投資有価証券	20,814	5.8	24,489	6.5	3,675
総資産	354,023	100.0	375,159	100.0	21,136
有利子負債	63,729	17.9	66,194	17.6	2,465
その他負債	124,660	35.2	127,577	34.0	2,917
純資産	165,633	46.8	181,387	48.3	15,754

✓ 次ページ連結CFを参照

✓ 減収によるもの

✓ 株式市場回復による時価上昇によるもの

(百万円)

特損の状況	2020年度		2021年度
	修正予想	通期実績	通期予想
固定資産処分損、売却損	50	124	0
事業再構築費用	300	350	140
子会社減損	700	284	0
関係会社整理損	0	10	0
その他	250	104	360
特別損失合計	1,300	872	500

✓ アジア子会社一部設備の減損

8. 財務ハイライト



(百万円)

連結CF	19年度 通期実績	20年度 通期実績	前年増減額
税金等調整前当期純利益	32,306	31,509	△797
減価償却費／のれん償却費	11,561	11,574	13
法人税等支払額	△9,937	△10,708	△771
運転資本	△1,749	8,744	10,493
その他	120	9,025	8,905
営業活動CF	32,301	50,144	17,843
投資活動CF	△16,622	△11,177	5,445
FCF (営業+投資)	15,679	38,967	23,288
財務活動CF	△10,466	△6,102	4,364
現金及び現金同等物期末残高	54,618	87,795	33,177

一時的にキャッシュが積み上がっているが、資金はM & Aおよび生産能力・生産性向上などの成長投資に積極的に振り分ける。

✓ 減収により必要運転資本が減少したことにより資金増となった

✓ ①運転資本減少による営業CF増加、②戦略投資の一時的な減少による投資CFの減少などにより現金残高が大幅に増加

戦略投資

■第三次中期経営計画（当初計画2年間）における戦略投資方針

- ・多品種化の推進やシナジー効果の見込める成長分野を中心に、設備投資およびM&Aに2年間で約300億円を投資する予想が、一時的な遅れ

■2019・2020年度実績：約190億円

- ・M & A：約110億円（鈴木シャッター、Robust）
※Won-Door社（北米）買収は2021年度実績
- ・戦略的設備投資：約80億円

◆ 參考資料

参考資料1. 連結業績の概要 (セクター別)



(百万円、%)

	2019年度						2020年度						2021年度(予想)					
	上期		通期		上期		通期		上期		通期		上期		通期			
	利益率	増減率	利益率	増減率	利益率	増減率	利益率	増減率	修正予想	利益率	増減率	利益率	増減率	利益率	増減率			
売上高	199,167	(8.3)	440,161	(7.4)	190,949	(Δ4.1)	420,000	427,061	(Δ3.0)	205,000	(7.4)	450,000	(5.4)					
〔前年為替適用〕					[193,070]	[Δ3.1]		[430,263]	[Δ2.2]	[205,223]	[7.5]	[449,904]	[5.3]					
三和シャッター工業	93,661	(12.6)	210,407	(6.0)	87,344	(Δ6.7)	197,000	199,443	(Δ5.2)	90,300	(3.4)	205,000	(2.8)					
その他国内子会社	18,774	(25.0)	51,180	(44.6)	23,403	(24.7)	52,830	51,767	(1.1)	22,230	(Δ5.0)	50,270	(Δ2.9)					
ODC(米国)	56,387	(1.1)	118,477	(1.6)	53,877	(Δ4.5)	114,660	117,245	(Δ1.0)	61,309	(13.8)	129,570	(10.5)					
ノボフェルム(欧州)	36,517	(1.2)	74,923	(2.0)	32,206	(Δ11.8)	70,320	72,167	(Δ3.7)	37,250	(15.7)	76,750	(6.4)					
アジア	2,624		6,421		2,888	(10.0)	6,503	6,599	(2.8)	3,382	(17.1)	8,458	(28.2)					
営業利益	11,064	5.6 (13.6)	34,217	7.8 (8.3)	9,579	5.0 (Δ13.4)	30,000	33,077	7.7 (Δ3.3)	11,300	5.5 (18.0)	34,000	7.6 (2.8)					
〔前年為替適用〕					[9,613]	[Δ13.1]		[33,286]	[Δ2.7]	[11,341]	[18.4]	[34,020]	[2.9]					
三和シャッター工業	7,553	8.1 (39.0)	21,172	10.1 (15.4)	7,100	8.1 (Δ6.0)	18,700	20,571	10.3 (Δ2.8)	7,100	7.9 (Δ0.0)	20,700	10.1 (0.6)					
その他国内子会社	203	1.1 (1,007.0)	2,583	5.0 (112.8)	532	2.3 (162.3)	2,503	2,727	5.3 (5.6)	711	3.2 (33.5)	2,900	5.8 (6.3)					
ODC(米国)	2,700	4.8 (Δ22.5)	9,033	7.6 (2.9)	2,155	4.0 (Δ20.2)	7,400	7,733	6.6 (Δ14.4)	3,055	5.0 (41.7)	8,116	6.3 (4.9)					
ノボフェルム(欧州)	1,349	3.7 (1.9)	3,692	4.9 (Δ3.7)	△9	Δ0.0 (-)	2,800	3,091	4.3 (Δ16.3)	1,200	3.2 (+)	3,737	4.9 (20.9)					
アジア	△132	Δ5.1	△348	Δ5.4	33	1.2 (+)	△300	△539	Δ8.2 (-)	△7	Δ0.1 (-)	217	2.6 (+)					
経常利益	10,786	5.4 (16.6)	33,469	7.6 (10.0)	9,069	4.7 (Δ15.9)	29,000	32,142	7.5 (Δ4.0)	10,800	5.3 (19.1)	32,700	7.3 (1.7)					
〔前年為替適用〕					[9,087]	[Δ15.7]		[32,340]	[Δ3.4]	[10,832]	[19.4]	[32,712]	[1.8]					
三和シャッター工業	7,662	8.2 (37.5)	21,396	10.2 (15.2)	7,206	8.3 (Δ6.0)	18,900	20,784	10.4 (Δ2.9)	7,200	8.0 (Δ0.1)	20,900	10.2 (0.8)					
その他国内子会社	250	1.3 (308.9)	2,674	5.2 (108.6)	611	2.6 (144.2)	2,604	2,824	5.5 (5.6)	750	3.4 (22.6)	2,981	5.9 (5.5)					
ODC(米国)	2,335	4.1 (Δ28.5)	8,453	7.1 (3.1)	1,890	3.5 (Δ19.1)	6,801	7,332	6.3 (Δ13.3)	2,646	4.3 (40.0)	7,203	5.6 (Δ1.8)					
ノボフェルム(欧州)	1,302	3.6 (4.3)	3,574	4.8 (Δ2.7)	△303	Δ0.9 (-)	2,464	2,746	3.8 (Δ23.2)	1,100	3.0 (+)	3,550	4.6 (29.3)					
アジア	△140	Δ5.4	△398	Δ6.2	19	0.7 (+)	△285	△528	Δ8.0 (-)	△31	Δ0.9 (-)	147	1.7 (+)					
持分法適用会社投資損益	△38	(+)	△148	(+)	△143	(-)	△307	△429	(-)	△142	(+)	△218	(+)					
親会社株主に帰属する当期純利益	6,945	3.5 (17.1)	21,647	4.9 (3.5)	5,807	3.0 (Δ16.4)	18,000	21,251	5.0 (Δ1.8)	7,100	3.5 (22.2)	21,600	4.8 (1.6)					
〔前年為替適用〕					[5,818]	[Δ16.2]		[21,314]	[Δ1.5]	[7,129]	[22.8]	[21,614]	[1.7]					
三和シャッター工業	5,095	5.4 (38.4)	14,614	6.9 (14.3)	4,803	5.5 (Δ5.7)	12,900	14,340	7.2 (Δ1.9)	4,800	5.3 (Δ0.1)	14,200	6.9 (Δ1.0)					
その他国内子会社	125	0.7 (+)	1,469	2.9 (80.7)	361	1.5 (188.1)	1,681	1,860	3.6 (26.6)	542	2.4 (50.0)	2,031	4.0 (9.2)					
ODC(米国)	1,713	3.0 (Δ26.5)	6,234	5.3 (34.8)	1,371	2.5 (Δ19.9)	5,074	2,290	2.0 (Δ63.3)	1,984	3.2 (44.7)	5,397	4.2 (135.6)					
ノボフェルム(欧州)	832	2.3 (Δ2.6)	2,269	3.0 (Δ11.6)	△267	Δ0.8 (-)	1,480	1,557	2.2 (Δ31.4)	725	1.9 (+)	2,450	3.2 (57.4)					
アジア	△140	Δ5.4	△412	Δ6.4	△28	Δ1.0 (+)	△382	△640	Δ9.7 (-)	△43	Δ1.3 (-)	105	1.2 (+)					
持分法適用会社投資損益	△38	(+)	△148	(+)	△143	(-)	△307	△429	(-)	△142	(+)	△218	(+)					

<欧米現地通貨>

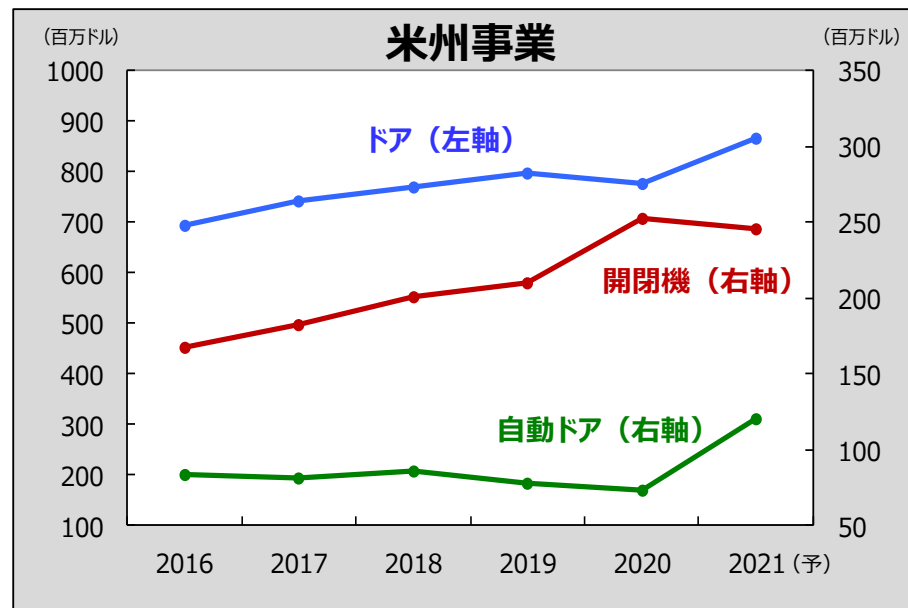
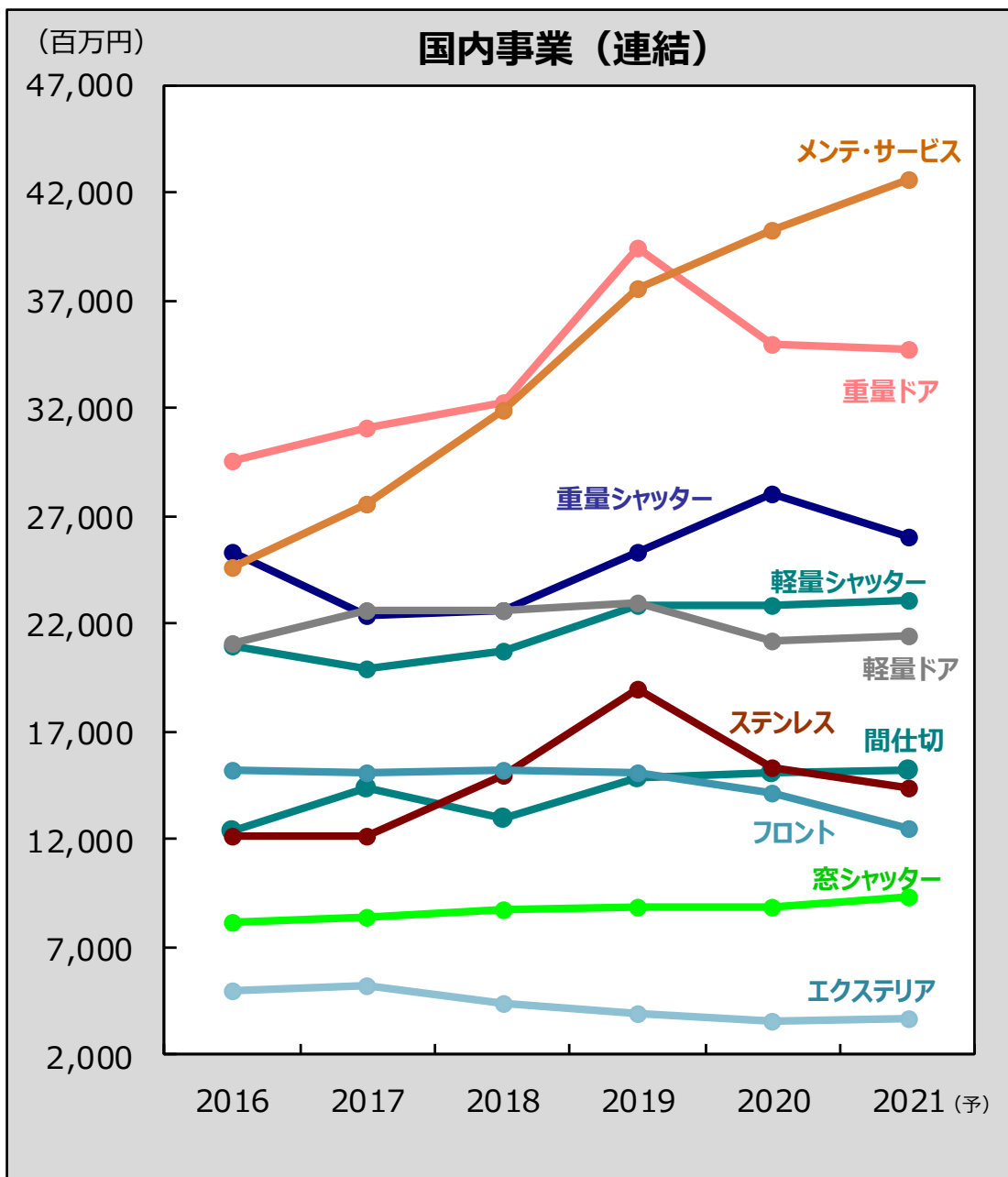
(千ドル、千ユーロ、%)

	2019年度						2020年度						2021年度(予想)					
	上期		通期		上期		通期		上期		通期		上期		通期			
	利益率	増減率	利益率	増減率	利益率	増減率	利益率	増減率	修正予想	利益率	増減率	利益率	増減率	利益率	増減率			
売上	\$512,755	(Δ0.2)	\$1,084,559	(2.6)	\$497,755	(Δ2.9)	\$1,092,000	\$1,101,623	(1.6)	\$583,900	(17.3)	\$1,234,000	(12.0)					
ノボフェルム(欧州)	€294,332	(6.5)	€613,370	(8.5)	€269,737	(Δ8.4)	€586,000	€591,680	(Δ3.5)	€298,000	(10.5)	€614,000	(3.8)					
ODC(米国)	\$24,553	4.8 (Δ23.6)	\$82,693	7.6 (3.9)	\$19,915	4.0 (Δ18.9)	\$70,477	\$72,665	6.6 (Δ12.1)	\$29,100	5.0 (46.1)	\$77,300	6.3 (6.4)					
ノボフェルム(欧州)	€10,878	3.7 (7.3)	€30,228	4.9 (2.5)	€83	Δ0.0 (-)	€23,334	€25,349	4.3 (Δ16.1)	€9,600	3.2 (+)	€29,900	4.9 (18.0)					

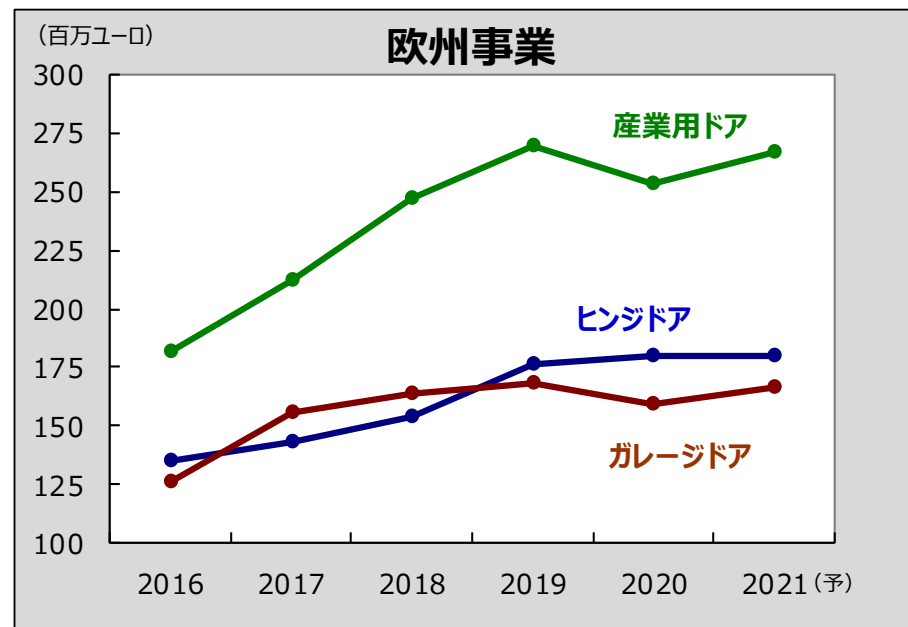
- 2020年度、2021年度の〔〕内は、前年為替換算レート(USDollar・ユーロ)を適用した数値を示す。
- 数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。
- 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用。
- 三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しない。
- 2019年度3Qより「その他国内子会社」に鈴木シャッターを新たに連結。
- 2020年度より「アジア」に鈴木シャッター(香港)を新たに連結。

為替レート	2019年度		2020年度		2021年度(予想)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
USDollar	109.97	109.24	108.24	106.43	105.00	105.00
ユーロ	124.07	122.15	119.40	121.97	125.00	125.00

参考資料2. 主要製品売上動向（セクター別）



施工サービス・車両ドアはドアに含めて表示。Won-Doorは自動ドアに含めて表示。



参考資料3. 製品別受注高・売上高（三和シャッター工業）



(百万円・%)

	2020年度										2021年度(予想)									
	上 期			下 期			通 期				上 期			下 期			通 期			
	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比
軽量シャッター	(△3.6)	(△3.0)		(4.7)	(3.1)		(0.5)		(0.1)		(1.0)	(1.7)		(△3.8)	(△1.1)		(△1.5)		(0.2)	
	10,986	10,622	12.2	11,646	11,826	10.5	22,632	11.3	22,448	11.3	11,100	10,800	12.0	11,200	11,700	10.2	22,300	10.5	22,500	11.0
重量シャッター	(5.2)	(△9.5)		(△1.4)	(△6.9)		(1.8)		(△8.0)		(3.0)	(20.3)		(5.8)	(14.8)		(4.4)		(17.1)	
	13,592	10,228	11.7	13,423	13,849	12.4	27,015	13.5	24,077	12.1	14,000	12,300	13.6	14,200	15,900	13.9	28,200	13.2	28,200	13.8
O S D	(10.4)	(△2.3)		(△4.0)	(9.2)		(3.2)		(4.0)		(0.1)	(△0.7)		(0.5)	(△1.5)		(0.3)		(△1.2)	
	2,896	2,215	2.5	2,488	3,045	2.7	5,384	2.7	5,260	2.6	2,900	2,200	2.4	2,500	3,000	2.6	5,400	2.5	5,200	2.5
シャッター関連商品	(△6.3)	(△14.2)		(6.8)	(△2.8)		(0.1)		(△8.2)		(3.1)	(△4.4)		(7.8)	(1.1)		(5.5)		(△1.3)	
	6,597	5,764	6.6	7,145	7,464	6.7	13,742	6.8	13,229	6.6	6,800	5,509	6.1	7,700	7,548	6.6	14,500	6.8	13,058	6.4
ビル・マンションドア	(1.7)	(0.7)		(△0.1)	(△16.7)		(0.8)		(△10.0)		(4.0)	(△10.9)		(11.2)	(8.1)		(7.6)		(△0.1)	
	27,009	23,672	27.1	27,249	31,182	27.8	54,258	27.0	54,854	27.5	28,100	21,100	23.4	30,300	33,700	29.4	58,400	27.4	54,800	26.7
住宅ドア	(△22.2)	(△23.1)		(△14.3)	(△13.4)		(△18.5)		(△18.6)		(4.1)	(3.5)		(5.7)	(5.6)		(4.9)		(4.5)	
	1,536	1,545	1.8	1,513	1,515	1.4	3,050	1.5	3,061	1.5	1,600	1,600	1.8	1,600	1,600	1.4	3,200	1.5	3,200	1.6
窓製品	(△1.1)	(△2.1)		(0.8)	(1.8)		(△0.2)		(△0.1)		(3.6)	(5.1)		(5.1)	(3.5)		(4.4)		(4.3)	
	4,438	4,374	5.0	4,375	4,442	4.0	8,814	4.4	8,817	4.4	4,600	4,600	5.1	4,600	4,600	4.0	9,200	4.3	9,200	4.5
エクステリア製品	(△15.3)	(△16.3)		(△9.8)	(△7.3)		(△12.6)		(△11.8)		(7.7)	(3.2)		(4.2)	(6.2)		(5.9)		(4.7)	
	1,671	1,647	1.9	1,728	1,789	1.6	3,399	1.7	3,436	1.7	1,800	1,700	1.9	1,800	1,900	1.7	3,600	1.7	3,600	1.8
間仕切製品	(△3.8)	(△12.6)		(△10.4)	(14.3)		(△7.2)		(3.4)		(12.1)	(1.8)		(17.3)	(0.1)		(14.7)		(0.7)	
	6,780	4,910	5.6	6,819	9,492	8.5	13,600	6.8	14,403	7.2	7,600	5,000	5.5	8,000	9,500	8.3	15,600	7.3	14,500	7.1
ステンレス製品	(△25.2)	(△17.9)		(△14.0)	(△33.3)		(△19.8)		(△27.1)		(7.7)	(△19.0)		(△0.1)	(0.4)		(3.7)		(△8.4)	
	3,621	3,578	4.1	3,902	4,283	3.8	7,524	3.7	7,861	3.9	3,900	2,900	3.2	3,900	4,300	3.7	7,800	3.7	7,200	3.5
フロント製品	(33.3)	(23.4)		(6.0)	(15.8)		(17.5)		(18.7)		(13.7)	(18.7)		(3.0)	(10.8)		(8.1)		(13.9)	
	1,495	1,095	1.3	1,650	1,714	1.5	3,145	1.6	2,809	1.4	1,700	1,300	1.4	1,700	1,900	1.7	3,400	1.6	3,200	1.6
自動ドアエンジン	(△8.0)	(△1.9)		(4.7)	(2.1)		(△1.6)		(0.3)		(9.3)	(7.2)		(2.5)	(1.2)		(7.9)		(3.9)	
	1,189	1,119	1.3	1,366	1,383	1.2	2,555	1.3	2,503	1.3	1,300	1,200	1.3	1,400	1,400	1.2	2,700	1.3	2,600	1.3
メンテ・サービス	(1.3)	(△1.2)		(△1.5)	(△0.2)		(△0.1)		(△0.7)		(5.4)	(5.2)		(10.4)	(4.3)		(7.9)		(4.7)	
	16,792	15,308	17.5	17,024	18,416	16.4	33,817	16.8	33,724	16.9	17,700	16,100	17.8	18,800	19,200	16.7	36,500	17.1	35,300	17.2
その他	(△33.3)	(△57.4)		(△24.7)	(207.4)		(△28.2)		(113.6)		(53.1)	(216.4)		(△8.1)	(△191.4)		(14.9)		(△17.4)	
	718	1,261	1.4	1,196	1,694	1.5	1,915	1.0	2,955	1.5	1,100	3,990	4.4	1,100	△1,548	△1.3	2,200	1.0	2,442	1.2
合計	(△1.6)	(△6.7)		(△1.6)	(△4.0)		(△1.6)		(△5.2)		(4.9)	(3.4)		(7.2)	(2.3)		(6.0)		(2.8)	
	99,325	87,344	100.0	101,529	112,099	100.0	200,855	100.0	199,443	100.0	104,200	90,300	100.0	108,800	114,700	100.0	213,000	100.0	205,000	100.0
	20年9月末手持残高			21年3月末手持残高			3月末手持残高 前年同期増減額				21年9月末手持残高(予想)			22年3月末手持残高(予想)			3月末手持残高 前年同期増減額			
手持残高	100,210			90,136			1,807				104,036			98,136			8,000			

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

参考資料4. 製品別売上高 (欧米)



《 ODC Group 業績 》

(千US\$・%)

		2020年度						2021年度(予想)					
		上期		下期		通期		上期		下期		通期	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
製品別売上高	ドア	(△4.2)		(△1.4)		(△2.7)		(15.4)		(8.8)		(11.9)	
		362,634	72.9	412,910	68.4	775,545	70.4	418,600	71.7	449,400	69.1	868,000	70.3
	開閉機	(6.4)		(32.4)		(20.4)		(12.5)		(△13.1)		(△2.6)	
		103,450	20.8	149,180	24.7	252,631	22.9	116,400	19.9	129,700	19.9	246,100	19.9
	自動ドア	(△14.9)		(3.4)		(△5.4)		(54.4)		(69.9)		(63.2)	
		31,670	6.4	41,777	6.9	73,447	6.7	48,900	8.4	71,000	10.9	119,900	9.7
売上高		(△2.9)		(5.6)		(1.6)		(17.3)		(7.7)		(12.0)	
		497,755	100.0	603,868	100.0	1,101,623	100.0	583,900	100.0	650,100	100.0	1,234,000	100.0

- ()内は前年増減率を示す。
- 2021年度2Qより、自動ドアにWon-Door社売上を含めて表示。

《 NF Group 業績 》

(千€・%)

		2020年度						2021年度(予想)					
		上期		下期		通期		上期		下期		通期	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
製品別売上高	ヒンジドア	(3.4)		(2.1)		(2.7)		(4.3)		(△3.7)		(△0.0)	
		82,423	30.6	97,966	30.4	180,390	30.5	86,000	28.9	94,300	29.8	180,300	29.4
	ガレージドア	(△18.2)		(7.3)		(△5.4)		(18.4)		(△5.5)		(4.9)	
		68,908	25.5	89,769	27.9	158,678	26.8	81,600	27.4	84,800	26.8	166,400	27.1
	産業用ドア	(△9.2)		(△3.8)		(△6.4)		(10.1)		(2.0)		(5.8)	
		118,405	43.9	134,206	41.7	252,611	42.7	130,400	43.8	136,900	43.3	267,300	43.5
売上高		(△8.4)		(0.9)		(△3.5)		(10.5)		(△1.8)		(3.8)	
		269,737	100.0	321,942	100.0	591,680	100.0	298,000	100.0	316,000	100.0	614,000	100.0

- ()内は前年増減率を示す。

参考資料5. 外部環境

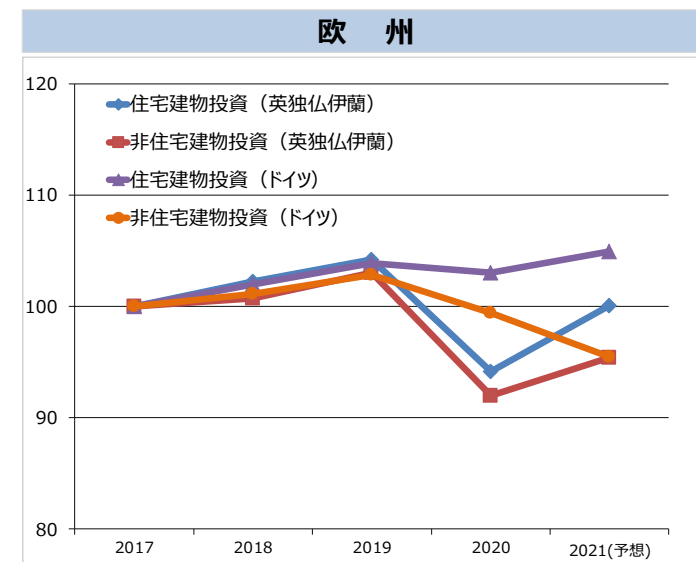
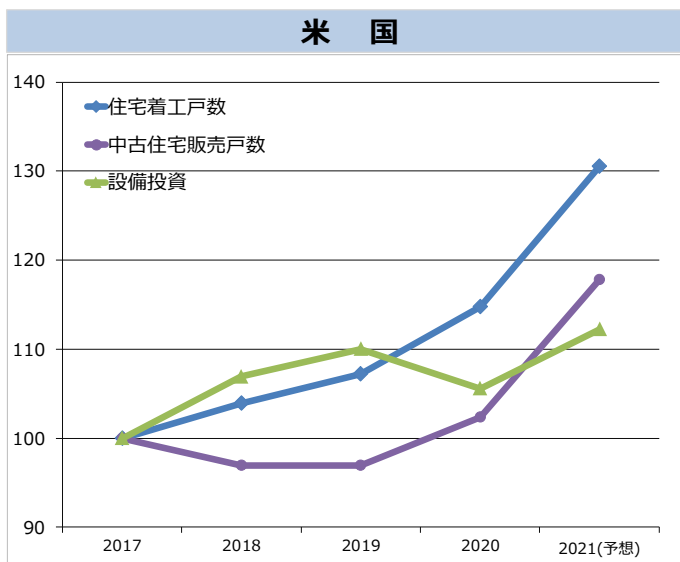
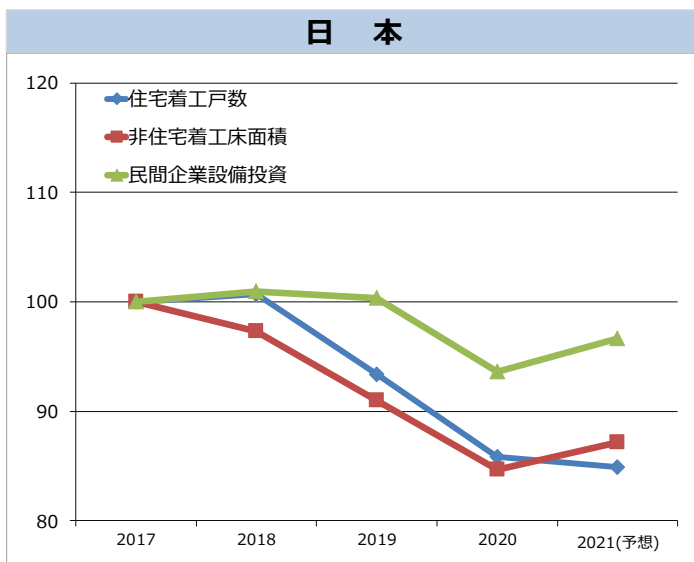


■ 建設環境

			2017		2018		2019		2020		2021 予想	
日本	住宅着工戸数	千戸	946	-2.8%	953	0.7%	884	-7.3%	812	-8.1%	804	-1.1%
	非住宅着工床面積	千㎡	47,293	4.4%	46,037	-2.7%	43,019	-6.6%	40,030	-6.9%	41,230	3.0%
	民間企業設備投資	10億円	90,208	2.8%	91,070	1.0%	90,534	-0.6%	84,468	-6.7%	87,171	3.2%
米国	住宅着工戸数	千戸	1,203	2.5%	1,250	3.9%	1,290	3.2%	1,380	6.9%	1,570	13.8%
	中古住宅販売戸数	千戸	5,510	1.1%	5,340	-3.1%	5,340	0.0%	5,640	5.6%	6,490	15.1%
	設備投資	10億ドル	2,524	3.7%	2,699	6.9%	2,777	2.9%	2,665	-4.0%	2,833	6.3%
欧州	住宅建物投資（英独仏伊蘭）	百万1-0	527,686	4.0%	539,519	2.2%	549,968	1.9%	497,001	-9.6%	528,230	6.3%
	非住宅建物投資（英独仏伊蘭）	百万1-0	321,289	2.5%	323,722	0.8%	330,938	2.2%	295,516	-10.7%	306,558	3.7%
ドイツ	住宅建物投資	百万1-0	206,020	2.1%	210,065	2.0%	214,037	1.9%	212,284	-0.8%	216,141	1.8%
	非住宅建物投資	百万1-0	93,344	0.9%	94,378	1.1%	95,998	1.7%	92,780	-3.4%	89,094	-4.0%

※出典：（日）国土交通省2021.04、内閣府2021.3、建設経済研究所2021.04（米）商務省2021.03、National Association of Realtors2021.03、（欧）Euroconstruct2020.11
 ※日本は年度ベース（4-3月）、米欧は暦年ベース（1-12月） 日米の2020設備投資予想はニッセイ基礎研究所2021.03

■ 建設環境の推移（2017年=100としたときの指数）



参考資料6. 主要経営指標



(百万円、%)

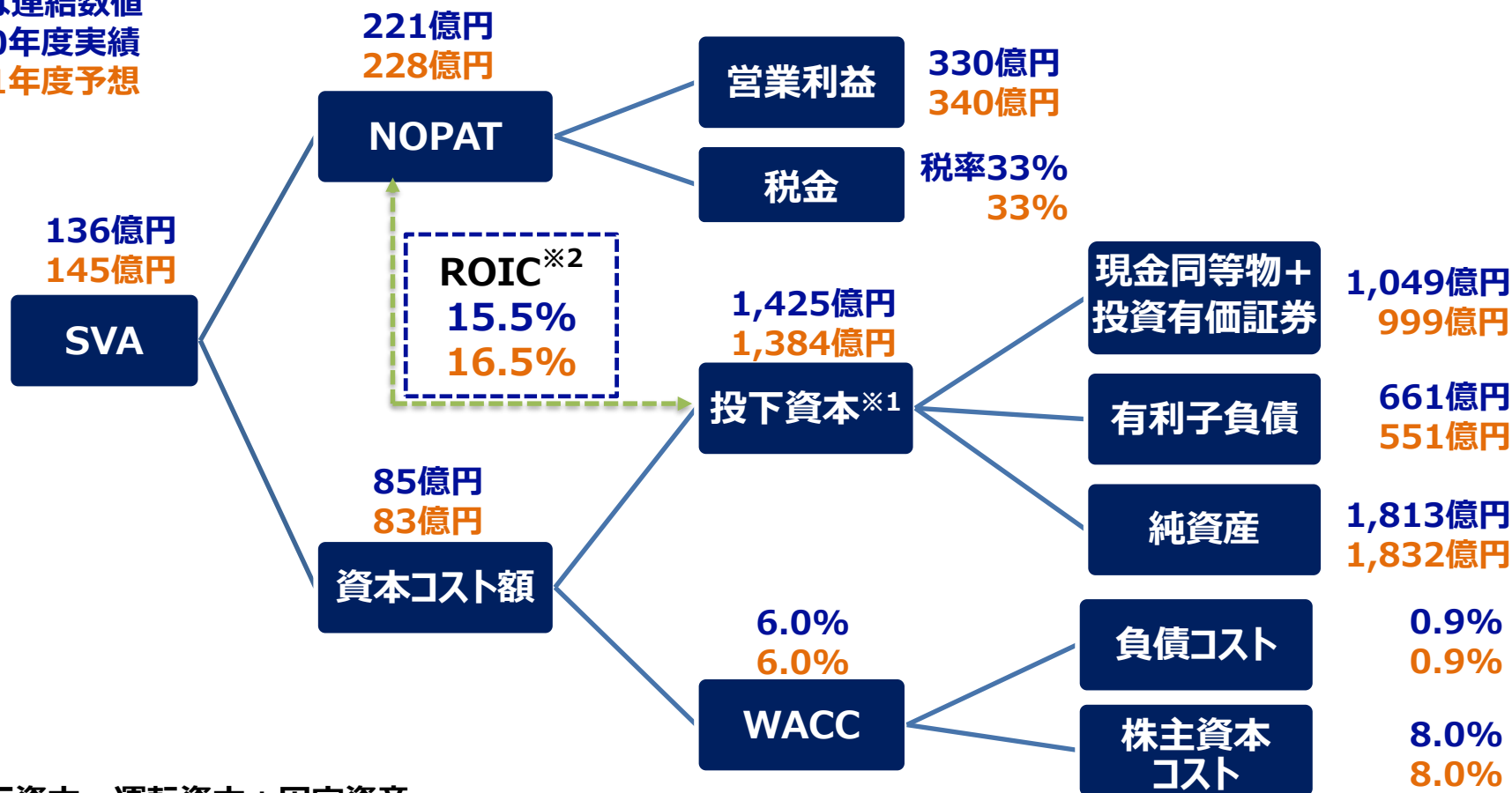
		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度		2021年度
								修正予想	実績	予想
売上高	(百万円)	339,045	365,615	353,922	385,673	409,990	440,161	420,000	427,062	450,000
営業利益	(百万円)	26,334	26,870	26,440	28,322	31,593	34,218	30,000	33,077	34,000
親会社株主に帰属する純利益	(百万円)	12,857	14,627	17,070	18,280	20,910	21,647	18,000	21,252	21,600
売上高営業利益率	(%)	7.8%	7.3%	7.5%	7.3%	7.7%	7.8%	7.1%	7.7%	7.6%
ROE：純利益/純資産（期首・期末平均）	(%)	10.7%	11.4%	12.7%	12.7%	13.5%	13.3%	10.6%	12.4%	12.0%
自己資本比率（期末）	(%)	39.1%	41.7%	43.0%	45.2%	47.4%	46.3%	47.9%	47.9%	47.8%
期末純資産	(百万円)	126,748	130,334	139,906	151,121	161,604	165,634	176,164	181,387	183,264
期末総資産	(百万円)	323,327	310,269	323,393	331,686	338,432	354,023	364,000	375,160	380,000
期末有利子負債	(百万円)	88,484	70,798	74,739	65,945	61,217	63,730	64,800	66,194	55,100
DELシオ：有利子負債/純資産	(倍)	0.70	0.54	0.53	0.44	0.38	0.38	0.37	0.36	0.30
SVA(Sanwa Value Added)	(百万円)	7,770	8,290	8,057	9,026	12,693	13,974	11,238	13,609	14,472
EPS：1株純利益	(円)	54.1	63.1	74.6	80.9	92.9	97.1	81.5	96.2	97.8
発行済株式数(期中平均)	(千株)	237,694	231,923	228,782	225,761	224,979	222,852	220,845	220,881	220,892

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVAの数値。

SVA

SVAは、当社独自の経済的付加価値指標として2001年より採用
株主・債権者の期待収益を意識した事業運営を行うことを目標

数値は連結数値
2020年度実績
2021年度予想



※1 投下資本 = 運転資本 + 固定資産
= 純資産 + 有利子負債 - (現金同等物 + 投資有価証券)

ROIC = 税引後営業利益(NOPAT) / 投下資本 × 100

※2 ROICで用いる投下資本は、現金および現金同等物、投資有価証券を除いて算定

参考資料8. 設備投資額と減価償却費



《連結の設備投資額と減価償却費》

(百万円)

	2019年度		2020年度		2021年度 (予想)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
設備投資額	3,550	8,419	3,557	8,770	6,800	14,900
三和ホールディングス	119	296	177	1,379	300	600
三和シャッター工業	828	1,805	1,014	2,128	1,845	5,245
国内連結子会社	142	379	179	256	155	455
為替レート ()内は千ドル表示	109.97 (\$15,762)	109.24 (\$29,633)	108.24 (\$12,364)	106.43 (\$27,114)	105.00 (\$21,904)	105.00 (\$37,142)
ODCグループ	1,733	3,237	1,338	2,885	2,300	3,900
為替レート ()内は千ユーロ表示	124.07 (€5,790)	122.15 (€21,933)	119.40 (€6,434)	121.97 (€16,470)	125.00 (€12,800)	125.00 (€29,600)
Novoformグループ	718	2,679	768	2,008	1,600	3,700
アジア連結子会社	8	20	80	110	600	1,000
減価償却費	5,126	11,562	5,797	11,575	6,184	13,152
三和ホールディングス	262	534	265	538	300	600
三和シャッター工業	880	1,937	973	2,154	1,200	2,700
国内連結子会社	185	429	164	345	200	377
為替レート ()内は千ドル表示	(\$15,482)	(\$31,697)	(\$18,613)	(\$34,519)	(\$17,861)	(\$37,305)
ODCグループ	1,702	3,462	2,014	3,673	1,875	3,917
為替レート ()内は千ユーロ表示	(€10,783)	(€23,358)	(€12,871)	(€26,285)	(€12,800)	(€27,200)
Novoformグループ	1,337	2,853	1,536	3,206	1,600	3,400
アジア連結子会社	39	84	43	92	83	135
のれん償却額	717	2,260	797	1,564	925	2,022

商品・サービスを通じて気候変動・防災に貢献していくことで、サステナブルな社会の実現を目指します。

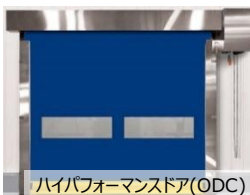
気候変動

温室効果ガスの
排出を抑制する

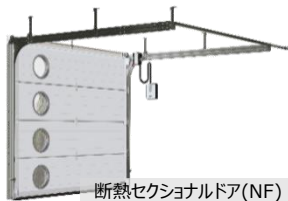
緩和

省エネルギー商品

気密性を高め、室内の空調効率を向上させることで、省エネに寄与



ハイパフォーマンスドア(ODC)



断熱セクショナルドア(NF)



高速シートシャッター
(三和シャッター)



ドックレベラー(NF)



気密シャッター
(三和シャッター)



住宅用窓シャッター
「マドモアブラインドF(EF)」
(三和シャッター)

適応

自然や社会のあり方を調整する

防水商品 水害

建物や地下街の出入口を浸水から守り、災害の影響を抑制

ウォーターガードシリーズ (三和シャッター)



防水シャッター



Wタイトドア



オクダケ

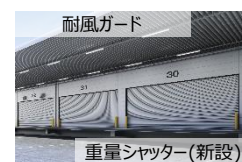


ミリオンガード

耐風商品 風害

高い耐風性能で、様々な開口部を風害などの災害リスクから守る

耐風ガードシリーズ (三和シャッター)



耐風ガード



マドモア耐風ガード

重量シャッター(新設)

窓シャッター(新設)

防災

火災

- 防火・防煙シャッター
- 防火ドア
- 遮煙商品
- 防火アルミフロント
- 防火設備の定期検査報告制度



防火シャッター



防火設備の定期検査

地震

- マンションドア耐震仕様
- 耐震スチールドア
- シート製たれ壁
- 既設重量シャッター用の落下リスク低減対策



AKUZO



スムード悠楽



サンスムーク

停電

- シャッター開放用電源供給システム



Eコネット

避難

- 避難所間仕切



ファミプラ

参考資料9. トピックス②



ニューノーマルに対応した商品開発

従来からラインアップしている非接触操作を可能とする商品や抗菌素材を使用した商品の提案に加えて、感染症予防に向けた安全対策やニューノーマルに対応した商品・サービスの開発に取り組んでまいります。

非接触



病院や公共施設向け

自動ドア



自動(リニア)仕様

軽量引き戸



自動折り戸



非接触スイッチ

高速シートシャッター



マンション
ハンズフリーシステム

抗菌



抗菌樹脂製の引き棒

軽量引き戸



抗菌仕様のスライドボルト

トイレブース

非対面



集合住宅向け
宅配ボックス



マンションドア
宅配ロッカー付き仕様



戸建て住宅用
宅配ボックス



PICK UP !

Swing Door Systems

医療施設や学校オフィスなどの既存の開き戸に開閉機を取り付けて自動化することで、非接触での開閉操作ができます。





NEW!

トイレブース「RブースTR40」電動タイプ

非接触でトイレのドアを自動で操作でき、衛生的に開け閉めできる電動タイプのトイレブースを発売。弧を描くように動く曲面ドアはデッドスペースがなく、限られた空間を有効に活用できます。





NEW!

トイレブースに抗ウイルス仕様を追加

トイレブースを構成するパネルの表面材や取手などの直接手に触れやすい部分に抗ウイルス機能をプラスし、一般社団法人抗菌製品技術協議会の「抗ウイルスSIAA」の認証を取得しました。




三和ホールディングス株式会社

34

オーバーヘッドドア社が 100周年を迎えました！

The Genuine. The Original.



100
YEARS
— Since 1921 —



オーバーヘッドドア社は1921年に創業し、100周年を迎えます。1996年に三和グループ入りしてから25周年を迎えます。

耐火スライディングドア “Novo Slide”を発売



耐火スライディングドア“Novo Slide”を発売しました。2019年に施行された欧州共通の耐火基準をクリアするため、ノボフェルムグループ4社（ドイツRiexinger、フランスLutemax、スペインAlsar、イタリアSchievano）で共同開発したものです。

“マドモア耐風ガード”が 「国土強靱化 民間の取組事例集」に選定



「国土強靱化 民間の取組事例集」



高耐風圧窓シャッター
「マドモア耐風ガード」

内閣官房 国土強靱化推進室が発行する「国土強靱化 民間の取組事例集」において、高耐風圧窓シャッター「マドモア耐風ガード」が顧客を守る取組事例のひとつとして選定・掲載されました。

「国土強靱化 民間の取組事例集」：
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/r3_minkan/
(事例番号：033、ページ番号：46)